

まんのう町



まんのう町

議会だより

6月定例議会の報告他

もくじ

- 表紙 目次
..... 1P
- 議長あいさつ、議会構成
..... 2P
- 議会構成、議会報告会
..... 3P
- 議案裁決結果
..... 4P
- 議長日誌、議会日誌
..... 5P
- 議案紹介
..... 6～8P
- 常任委員会活動報告
..... 9P
- 一般質問
..... 10～13P
- 議員研修
..... 14・15P
- 住民の声、編集後記
..... 16P

2012 No.4

平成24年8月1日発行

発行責任者

まんのう町議会議長 大岡克三

編集

まんのう町議会広報特別委員会

住所

香川県仲多度郡まんのう町吉野下430

電話

0877-73-0109

FAX

0877-73-0114

mail

gikai@town.manno.lg.jp



昨年度ひまわりコンテスト大賞写真

新しい議会構成になりました

猛暑の中、皆様には、ご健勝にてお過ごしのことと拝察致します。

去る4月25日に開催されました、第2回臨時議会に於きまして、議長に再任を頂き、その重責をかみしめると共に、決意を新たにしているところでございます。一昨年、議長を拝命し、その間、議員各位、さらに町民の皆様方のご支援・ご協力を賜り、その任を努めさせて頂く事ができましたこと、衷心より感謝し厚く御礼申上げる次第です。

さて、新町となり、6年が経過致しました。その間、執行部・議会が多いに議論をし、順次、各種事業を遂行して参りました。それは、有利な合併特例措置によるところが大きく、しかしながら、4年後からは、それも徐々に減額となり、厳しい財政状況となる事が想定されます。加えて本町は、自主財源が3割程と乏しく、今後は安定した歳入確保の創設や、歳出については、「選択と集中」を促進していく必要があります。

今後とも、議会として、さらなる政策立案能力と行政監督能力の向上に努め、常任委員会・特別委員会での発想の転換を図りながら、多に議論し、自らが積極的に議案を策定し提出できる、活力ある議会としてまいります。

皆様方のご指導・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

議長 大岡 克三

大岡 克三 議長



●生年月日 S22.12.30生
●所 属 無所属
●当選回数 6回

大西 樹 副議長



●生年月日 S31.6.12生
●所 属 無所属
●当選回数 5回

総務常任委員会

委員長 大西 豊 議員



●生年月日 S23.4.24生
●所 属 無所属
●当選回数 7回

総務課、企画政策課、税務課、会計室、琴南支所（診療所を除く）及び仲南支所の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項

（委員長）大西 豊
（副委員長）白 川 皆
（委員）関 洋 三
（委員）本 屋 敷 崇
（委員）田 岡 秀 俊
（委員）大西 樹

教育民生常任委員会

委員長 高木 堅 議員



●生年月日 S24.8.16生
●所 属 無所属
●当選回数 8回

住民生活課、福祉保険課、健康増進課、教育委員会及び琴南支所（診療所に限る）の所管に属する事項

（委員長）高木 堅
（副委員長）三 好 勝 利
（委員）白 川 正 樹
（委員）川 西 米 希 子
（委員）大岡 克 三

建設経済常任委員会

委員長 川原 茂行 議員



●生年月日 S16.3.28生
●所 属 無所属
●当選回数 7回

産業経済課、建設土地改良課、地籍調査課及び水道課の所管に属する事項

（委員長）川 原 茂 行
（副委員長）谷 森 哲 雄
（委員）藤 田 昌 大
（委員）白 川 年 男
（委員）合 田 正 夫

議会運営委員会

〈委員長〉 藤田 昌大
 〈副委員長〉 関 洋三
 〈委員〉 高 木 哲 雄
 〈委員〉 川 田 茂 行
 〈委員〉 大 西 正 樹
 〈委員〉 白 川 正 樹

満濃中学校改築調査特別委員会

〈委員長〉 合 田 正 夫
 〈副委員長〉 白 川 年 男
 〈委員〉 大 西 好 勝 豊
 〈委員〉 川 西 米 希 子
 〈委員〉 大 西 米 希 子

政策充実特別委員会

〈委員長〉 関 洋 三
 〈副委員長〉 谷 森 哲 雄
 〈委員〉 高 木 堅 行
 〈委員〉 川 原 茂 利
 〈委員〉 三 好 勝 男
 〈委員〉 白 川 皆 男

議会広報特別委員会

〈委員長〉 藤 田 昌 大
 〈副委員長〉 田 岡 秀 俊
 〈委員〉 谷 森 哲 雄
 〈委員〉 本 屋 敷 崇 雄
 〈委員〉 白 川 正 樹
 〈委員〉 川 西 米 希 子

議員会

〈会長〉 谷 森 哲 雄
 〈副会長〉 高 木 哲 雄
 〈副会長〉 藤 田 昌 大
 〈副会長〉 白 川 正 樹
 〈副会長〉 合 田 正 夫

監査

〈委員〉 三 好 勝 利

中讃広域行政事務組合

〈議員(正)〉 大 岡 克 三
 〈議員(副)〉 大 西 克 三
 〈議員(選)〉 白 川 皆 男

仲多度南部消防組合

〈議員(正)〉 大 岡 克 三
 〈議員(副)〉 藤 田 昌 大

香川県中部競艇事業組合

〈議員(正)〉 大 岡 克 三

香川県後期高齢者医療
広域連合

〈議員(選)〉 高 木 堅



第2回議会報告会を開催しました。

日 時：平成24年4月21日(土)
 時 間：19時～
 場 所：まんのう町農改センター
 参加人数：55人

第2回議会報告会を開催しました。
 皆様の意見を元に、更に分かり易い報告会にしていきますので、今後よろしくお願いします。
 なお、第2回報告会の議事録を議会HP、並びに議会事務局にて閲覧が可能です。



- 東北のがれきの受入れについて
- 町議会として各地区町政懇談会のとらえ方について
- 合併以降の政策の取組みについて 他

さまざまな質問がありました。

次回開催予定

平成24年秋頃



議案採決結果

議案名等	議員名			議席番号	16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	議決月日	
	賛成	反対	議決結果	大岡 克三	川西 米希子	田岡 秀俊	合田 正夫	白川 正樹	本屋敷 崇	関 洋三	白川 年男	白川 皆男	大西 樹	藤田 昌大	三好 勝利	大西 豊	川原 茂行	高木 堅	谷森 哲雄			
平成24年(第2回)4月臨時会(4月25日)																						
議案第1号	専決処分の承認について (まんのう町税条例の一部改正について)			15	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4/25	
議案第2号	専決処分の承認について (まんのう町国民健康保険条例の一部改正について)			15	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4/25	
議案第3号	まんのう町固定資産評価審査委員会 委員選任の同意について			15	0	同	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4/25	
議案第4号	監査委員(議員選出選挙)選任の 同意について			14	0	同	/	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	4/25	
平成24年(第3回)5月臨時会(5月10日)																						
議案第1号	教育委員会委員任命の 同意について			11	3	同	/	○	○	○	○	X	○	○	○	○	○	○	X	X	○	5/10
平成24年(第2回)6月定例会(6月20日～29日)																						
議案第1号	まんのう町防災会議条例の 一部改正について			14	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/20	
議案第2号	まんのう町個人情報保護条例の 一部改正について			14	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/20	
議案第3号	まんのう町税条例の 一部改正について			12	3	可	/	○	○	X	○	X	○	○	○	○	○	X	○	○	6/29	
議案第4号	まんのう町印鑑条例の 一部改正について			14	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/20	
議案第5号	まんのう町課設置条例等の 一部改正について			14	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/20	
議案第6号	まんのう町行政放送告知施設の設置及び 管理に関する条例の一部改正について			14	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/20	
議案第7号	まんのう町公共下水道条例の 一部改正について			14	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/20	
議案第8号	まんのう町総合計画審議会条例の 一部改正について			14	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/20	
議案第9号	平成24年度まんのう町 一般会計補正予算(案)第1号			15	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/29	

※可/可決 認/認定 同/同意 選/選出 ○/賛成 X/反対 —/欠席 除/除斥
※議長は可否同数の場合のみ表決権を有します。〈議長 議席番号 16 番〉

議会を見に来ませんか？

会議の当日、手続きをすれば、どなたでも傍聴できます。

詳しくは議会事務局へ ☎0877-73-0109

ご案内 次回の定例会は9月10日頃に開会予定です。



本会議の傍聴席

議長日誌

4月	1日(日)	讃岐まんのう太鼓東日本復興祈念コンサート (綾歌町 アイレックス)
	2日(月)	教職員人事異動着任式
	5日(木)	香川県町村議長会定例会 (高松市 香川県自治会館)
	6日(金)	午前 各保育所入所式 午後 各中学校入学式 全員協議会
	7日(土)	第27回讃の丞まつり(財田 戸川ダム)
	9日(月)	各小学校入学式
	10日(火)	各幼稚園入園式 議会広報特別委員会
	11日(水)	満濃中学校起工式
	14日(土)	仲南文化協会総会 商工会青年部総会
	16日(月)	まんのう町スポーツ少年団代議員会
5月	18日(水)	仲南大学開校式
	19日(木)	満濃大学開校式
	22日(日)	まんのう町スポーツ少年団合同入団式
	23日(月)	全員協議会
	24日(火)	四条地区老人会慰霊祭・総会 まんのう町体育協会総会 議会運営委員会
	27日(金)	商工会女性部会総会
	29日(日)	春らんまんファスタ(国営讃岐まんのう公園)
	1日(火)	まんのう町青少年育成センター運営協議会
	6日(日)	まんのう町婦人会連絡協議会総会 議会運営委員会 全員協議会
	11日(金)	社会を明るくする運動推進委員会総会
6月	14日(月)	農業経営者協議会総会
	17日(木)	琴平地区交通対策連絡協議会・防犯協会総会 (琴平町役場) まんのう町交通安全母の会連合会総会
	20日(日)	国土交通省四国地方整備局 土器川水防演習(丸亀市 土器川)
	21日(月)	まんのう議長杯ゲートボール大会
	22日(火)	全員協議会 まんのう町青少年育成会議総会 琴南地区戦没者追悼式
	23日(水)	仲南地区戦没者追悼式
	25日(金)	中讃広域組合議会5月定例会(中讃広域組合)
	27日(日)	讃岐まんのう太鼓第25回総会 香川西部森林組合合併10周年記念式典 第12回まんのう町民ゴルフ大会表彰式
	28日(月)~30日(水)	第37回全国議長、副議長研修会 (東京 メルパルクホール)
	2日(土)	第13回さぬきバイカーズミーティング (ことなみ土器どき広場) まんのう町盆栽・山草同好会総会
7月	4日(月)~5日(火)	議員研修(東北被災地視察研修)
	8日(金)	国営讃岐まんのう公園整備・利用促進協議会総会 清流の里総会
	9日(土)	まんのう町文化財保護協会総会
	10日(日)	香川県身体障害者協会仲多度支部総会
	12日(火)	第1回仲多度南部消防組合臨時会 (仲多度南部消防) まんのうフェスティバル実行委員会
	13日(水)	まんのう町青少年育成会議
	14日(木)	社会を明るくする運動校内弁論大会(琴南中学校)
	15日(金)	満濃池ゆる抜き 中讃南部中山間地域総合整備推進協議会総会 (長炭地区活性化センター)
	20日(水)	平成24年第2回定例会(初日)
	21日(木)	平成24年第2回定例会(一般質問)
8月	28日(木)	地域包括支援センター運営協議会
	29日(金)	平成24年第2回定例会(最終日)
	16日(水)	満濃中学校改築・調査特別委員会
	22日(火)	全員協議会
	28日(月)	議会運営委員会
	1日(金)	建設経済常任委員会
	4日(月)~5日(火)	議員研修(東北被災地視察研修)
	7日(木)	総務常任委員会
	8日(金)	教育民生常任委員会
	11日(月)	満濃中学校改築・調査特別委員会
9月	12日(火)	議会広報特別委員会
	14日(木)	議会運営委員会
	15日(金)	議会運営委員会視察(吉備中央町)
	20日(水)	第2回定例会(1日目)
	21日(木)	第2回定例会(2日目)一般質問
	22日(金)	建設経済常任委員会
	25日(月)	議会広報特別委員会
	26日(火)	教育民生常任委員会
	27日(水)	総務常任委員会
	28日(木)	議会運営委員会
10月	29日(金)	第2回定例会(3日目)
	6日(金)	全員協議会
	10日(火)	議会広報特別委員会
	12日(木)	政策充実報特別委員会
	13日(金)	総務常任委員会
	14日(土)	教育民生常任委員会
	16日(月)	議会運営委員会 議会広報特別委員会
	20日(金)	議会運営委員会
	21日(土)	第2回議会報告会
	23日(月)	全員協議会
11月	25日(水)	第2回臨時会 議会運営委員会 全員協議会
	7日(月)	政策充実報特別委員会
	8日(火)	議会運営委員会
	10日(木)	第3回臨時会 議会運営委員会 全員協議会
	14日(月)	議会広報特別委員会
	16日(水)	満濃中学校改築・調査特別委員会
	22日(火)	全員協議会
	28日(月)	議会運営委員会
	1日(金)	建設経済常任委員会
	4日(月)~5日(火)	議員研修(東北被災地視察研修)
12月	7日(木)	総務常任委員会
	8日(金)	教育民生常任委員会
	11日(月)	満濃中学校改築・調査特別委員会
	12日(火)	議会広報特別委員会
	14日(木)	議会運営委員会
	15日(金)	議会運営委員会視察(吉備中央町)
	20日(水)	第2回定例会(1日目)
	21日(木)	第2回定例会(2日目)一般質問
	22日(金)	建設経済常任委員会
	25日(月)	議会広報特別委員会
1月	26日(火)	教育民生常任委員会
	27日(水)	総務常任委員会
	28日(木)	議会運営委員会
	29日(金)	第2回定例会(3日目)
	6日(金)	全員協議会
	10日(火)	議会広報特別委員会
	12日(木)	政策充実報特別委員会
	13日(金)	総務常任委員会
	14日(土)	教育民生常任委員会
	16日(月)	議会運営委員会 議会広報特別委員会
2月	20日(金)	議会運営委員会
	21日(土)	第2回議会報告会
	23日(月)	全員協議会
	25日(水)	第2回臨時会 議会運営委員会 全員協議会
	7日(月)	政策充実報特別委員会
	8日(火)	議会運営委員会
	10日(木)	第3回臨時会 議会運営委員会 全員協議会
	14日(月)	議会広報特別委員会
	16日(水)	満濃中学校改築・調査特別委員会
	22日(火)	全員協議会
3月	28日(月)	議会運営委員会
	1日(金)	建設経済常任委員会
	4日(月)~5日(火)	議員研修(東北被災地視察研修)
	7日(木)	総務常任委員会
	8日(金)	教育民生常任委員会
	11日(月)	満濃中学校改築・調査特別委員会
	12日(火)	議会広報特別委員会
	14日(木)	議会運営委員会
	15日(金)	議会運営委員会視察(吉備中央町)
	20日(水)	第2回定例会(1日目)
4月	21日(木)	第2回定例会(2日目)一般質問
	22日(金)	建設経済常任委員会
	25日(月)	議会広報特別委員会
	26日(火)	教育民生常任委員会
	27日(水)	総務常任委員会
	28日(木)	議会運営委員会
	29日(金)	第2回定例会(3日目)
	6日(金)	全員協議会
	10日(火)	議会広報特別委員会
	12日(木)	政策充実報特別委員会
5月	13日(金)	総務常任委員会
	14日(土)	教育民生常任委員会
	16日(月)	議会運営委員会 議会広報特別委員会
	20日(金)	議会運営委員会
	21日(土)	第2回議会報告会
	23日(月)	全員協議会
	25日(水)	第2回臨時会 議会運営委員会 全員協議会
	7日(月)	政策充実報特別委員会
	8日(火)	議会運営委員会
	10日(木)	第3回臨時会 議会運営委員会 全員協議会
6月	14日(月)	議会広報特別委員会
	16日(水)	満濃中学校改築・調査特別委員会
	22日(火)	全員協議会
	28日(月)	議会運営委員会
	1日(金)	建設経済常任委員会
	4日(月)~5日(火)	議員研修(東北被災地視察研修)
	7日(木)	総務常任委員会
	8日(金)	教育民生常任委員会
	11日(月)	満濃中学校改築・調査特別委員会
	12日(火)	議会広報特別委員会
7月	14日(木)	議会運営委員会
	15日(金)	議会運営委員会視察(吉備中央町)
	20日(水)	第2回定例会(1日目)
	21日(木)	第2回定例会(2日目)一般質問
	22日(金)	建設経済常任委員会
	25日(月)	議会広報特別委員会
	26日(火)	教育民生常任委員会
	27日(水)	総務常任委員会
	28日(木)	議会運営委員会
	29日(金)	第2回定例会(3日目)

議会日誌

4月	6日(金)	全員協議会
	10日(火)	議会広報特別委員会
	12日(木)	政策充実報特別委員会
	13日(金)	総務常任委員会
	14日(土)	教育民生常任委員会
	16日(月)	議会運営委員会 議会広報特別委員会
	20日(金)	議会運営委員会
	21日(土)	第2回議会報告会
5月	23日(月)	全員協議会
	25日(水)	第2回臨時会 議会運営委員会 全員協議会
	7日(月)	政策充実報特別委員会
	8日(火)	議会運営委員会
6月	10日(木)	第3回臨時会 議会運営委員会 全員協議会
	14日(月)	議会広報特別委員会
	16日(水)	満濃中学校改築・調査特別委員会
	22日(火)	全員協議会
7月	28日(月)	議会運営委員会
	1日(金)	建設経済常任委員会
	4日(月)~5日(火)	議員研修(東北被災地視察研修)
	7日(木)	総務常任委員会
	8日(金)	教育民生常任委員会
	11日(月)	満濃中学校改築・調査特別委員会
	12日(火)	議会広報特別委員会
	14日(木)	議会運営委員会
	15日(金)	議会運営委員会視察(吉備中央町)
	20日(水)	第2回定例会(1日目)
8月	21日(木)	第2回定例会(2日目)一般質問
	22日(金)	建設経済常任委員会
	25日(月)	議会広報特別委員会
	26日(火)	教育民生常任委員会
	27日(水)	総務常任委員会
	28日(木)	議会運営委員会
	29日(金)	第2回定例会(3日目)
	6日(金)	全員協議会
	10日(火)	議会広報特別委員会
	12日(木)	政策充実報特別委員会

議案紹介

平成24年第2回臨時会

議案第1号 専決処分「まんのう町税条例の一部を改正する条例」について

地方税法等の一部を改正する法律等が平成24年3月31日に公布され、原則として同年4月1日から施行されることになりました。主なものとして、固定資産税では「わが町特例」として公共下水道で公害防止の除害施設を設置した場合は、課税標準の軽減率が4分の3になることを地方自治法第179条第1項の規定により専決処分を行いましたので、同条第3項の規定により議会の承認を求めたものです。

【即決】

本会議審議結果 全会一致可決

議案第2号 専決処分「まんのう町国民健康保険税条例の一部を改正する条例」について

この改正は、議案第1号の「税条例の改正」において「震災特例法」の規定が整備された

ことに伴うもので「東日本大震災に係る被災居住用財産の敷地に係る譲渡期限の延長の特例」に条文を新設したもので、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分を行いましたので、同条第3項の規定により議会の承認を求めたものです

【即決】

本会議審議結果 全会一致可決

議案第3号 まんのう町固定資産評価審査委員会委員選任の同意について

次の者をまんのう町固定資産評価審査委員会の委員に選任したいので、地方税法第423条第3項の規定により議会の同意を求めるものです。

まんのう町公文319番地3	森 勝輔
まんのう町造田504番地	三好 定
まんのう町七箇2413番地	三宅 茂

【即決】

本会議審議結果 全会一致同意

議長、副議長選挙

申し合わせにより、議長、副議長の改選がありました。結果は次の通りです。

議長選挙結果

大岡 克三	9票
大西 豊	6票
谷森 哲雄	1票
大西 樹	10票
本屋敷 崇	6票

副議長選挙結果

議案第4号 監査委員（議員選出委員）選任の同意について

次の者をまんのう町監査委員（議員選出委員）に選任したいので、地方自治法第196条第1項の規定により議会の同意を求めるものです。

まんのう町七箇2762番地2 三好勝利

【即決】

本会議審議結果 全会一致同意

※三好議員は当該者なので除外に該当します。

平成24年第3回臨時会

議案第1号 教育委員会委員任命の同意について

次の者を本町教育委員会委員に任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する

法律第4条第1項の規定により、議会の同意を求めるものです。

香川県仲多度郡まんのう町買田390番地

齊藤賢一

【反対討論】 本屋敷 議員

齊藤氏に問題があるわけではなく本当に申し訳なく思うが、3月議会で同意した案件である教育委員会の同意案件が、今回、このように再度、臨時議会に上がってくることで自体が問題であり、何故、その様な事態に至ったのか、さらには今後このような事態が起らない為にどうするのかの説明がされない状態で同意はできない。

【賛成討論】 谷森 議員

この案件は、人事案件でもあります。特に今回の教訓については町長が真摯に受け止めて、今後町政執行においてはきちんとした形で臨むという答弁がありましたので賛成します。

【即決】

本会議審議結果 賛成多数同意



平成24年第2回定例会

議案第1号 まんのう町防災会議条例の一部改正について

新たに本町の地域防災計画策定において、まんのう町防災会議の委員について女性の登用が積極的に行われるよう、また、広く委員を選任できるよう、まんのう町防災会議条例の一部を改正するものです。

【即決】

本会議審議結果 全会一致可決

議案第2号 まんのう町個人情報保護条例の一部改正について

今回の改正は、民法等の一部を改正する、「民法等の一部を改正する法律」の公布及び施行によるものであり、児童虐待の防止等を図り、児童の権利利益を擁護する観点から、親権の停止制度を新設し、法人又は複数の未成年後見人を選任することが出来るようにしたものです。

【即決】

本会議審議結果 全会一致可決

議案第3号 まんのう町税条例の一部を改正する条例について

この改正は、地方税法等の一部を改正する法律「平成24年法律第17号」等が本年3月31日に公布されたこと等に伴い、町税条例を改正するものです。

【総務常任委員会付託】

委員会審議結果 賛成多数可決

【反対討論】 本屋敷 議員

町民税の均等割り500円の増税に対し、増税対象が均等割りであり低所得者ほど負担が大きい、また、災害に備える予算の確保とあるが、現在の会計を見ても、敬老会910万円、敬老祝い金840万円、金婚式慰問金280万円などのお金を削減すれば増税分(約900万円)の確保は充分にでき、増税の基本は支出を削減した後である事から考えて賛成できない。更に、上位法の改正であっても課税権限は地方自治体であり従わなければならないものではない。

【賛成討論】 田岡 議員

さまざまな議論はあるが、憲法第94条・地方自治法第14条第1項により、上位法に反する条例は認められないと規定されており、今回、上位法である地方税法の改正に伴う町税条例の改正であり、賛成せざるをえないと判断いたします。

本会議審議結果 賛成多数可決

議案第4号 まんのう町印鑑条例の一部改正について

この改正は、住民基本台帳法の一部を改正する法律が本年7月9日施行開始されること及び外国人登録法の同日廃止に伴い、町印鑑条例を改正するものです。

【即決】

本会議審議結果 全会一致可決

議案第5号 まんのう町課設置条例等の一部改正について

まんのう町課設置条例の一部改正及びまんのう町手数料条例の一部改正については、この7月9日を持って外国人登録法が廃止となることに併せて字句の削除を行うものです。

【即決】

本会議審議結果 全会一致可決

議案第6号 まんのう町行政放送告知施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

外国人住民の利便の増進及び市町村等の行

政の合理化を図るための「住民基本台帳法の一部を改正する法律」が公布され、外国人登録法が廃止されることから、同条例第6条第1項第1号中の外国人登録法に係る部分を削除するものです。

【即決】

本会議審議結果 全会一致可決

議案第7号 まんのう町公共下水道条例の一部改正について

外国人住民の利便の増進及び市町村等の行政の合理化を図るための、「住民基本台帳法の一部を改正する法律」が公布され、外国人登録法が廃止されることから、同条例第8条第2項第1号、第13条第3項第1号及び第14条第2項第1号中の外国人登録法に係る部分を削除するものです。

【即決】

本会議審議結果 全会一致可決

議案第8号 まんのう町総合計画審議会条例の一部改正について

本年度で計画期間が終了する「まんのう町総合計画前期基本計画」に続く後期基本計画の策定にあたり、審議会委員の任命に関する規定の一部を改正するもので、条例第3条第

2項第1号に規定している「町議会の議員5人」とするものを削除し、同条第1項の委員20人以内とするものを15人以内に改めるものです。

【即決】

本会議審議結果 全会一致可決

議案第9号 平成24年度まんのう町一般会計補正予算（案）第1号

歳入歳出それぞれ1億9444万8千円を追加し、歳入歳出の総額を92億4244万8千円とするものです。歳入補正予算の主なもの、ため池ハザードマップ緊急支援事業補助金、農業体質強化基盤整備促進事業補助金等で1億136万9千円です。歳出補正予算の主なものは、ため池ハザードマップ作成業務委託料2962万4千円、農業体質強化基盤整備促進事業として農道舗装工事費で9530万円、PFI事業費で満濃中学校改築関連周辺整備工事として2900万円をそれぞれ計上しました。

【総務常任委員会付託】

委員会審議結果 全会一致可決

本会議審議結果 全会一致可決

常任委員会活動報告

総務常任委員会

所管事務調査(6/7)

3月定例議会以降の町政活動報告(総務課・企画政策課・税務課・会計室・琴南支所・仲南支所)を受け、交通安全、消防・防災、総合計画、定住自立圏形成等について質疑し、執行部より回答がありました。

6月定例議会の付託案件の審査(6/27)

当委員会に付託されました、①まんのう町税条例の一部改正②一般会計補正予算、の2議案について慎重に質疑応答、議論を重ね、①については賛成多数で可決、②については全会一致で可決いたしました。なお、②に関わる琴南総合センターの現地調査を行い、壁面欠落・ひび割れ等の状況を確認し、公共施設の今後の在り方を考える時期にきているのでは、との意見もありましたが、とりあえず応急処置することになりました。また、満中改築関連事業での排水路工事についてもコスト、施工方法等を精査・検討し、再度、委員会に報告することとなりました。



教育民生常任委員会

所管事務調査(6/14)

3月定例議会以降の所管課の報告を受け、内科、歯科診療所の診療状況、住宅用太陽光発電システム設置補助事業、敬老会の進捗状況、介護保険、予防接種事業、障害者を巡る裁判等について、質疑を行いました。

なお、町内6小学校区通学路の交通危険箇所について、現地調査を実施し、委員より即時対応すべき危険箇所に対し、最優先課題として整備を行うべきとの意見があり、関係機関と連携をとりながら、安全確保に努めていきたい、との回答がありました。



委員会関係部分の質疑報告(6/26)

当委員会への付託案件はありませんが、平成24年度一般会計補正予算(案)第1号の委員会関係部分等について質疑を行いました。なお、満濃中学校改築関連周辺整備工事費について、委員より、排水路の経路等について、特別な変更が無いにもかかわらず、事業費の増額が必要となったことは、当初計画の立案段階で地域の意見や協議内容が十分反映できていなかったことが、今日の増額変更につながったのではないのかとの意見があり、執行部より実施設計をした結果、矢板や集水桝、舗装が必要となり、計画段階での見通しの甘さを認める答弁がありました。

建設経済常任委員会

所管事務調査(6/1)

委員会活動は6月定例を控えた6月1日開催いたしました。議会閉会中の委員会の議題は所管各課の3月議会以降の報告を受け、精査を主に行いました。農道・町道・水路等の改修工事や災害復旧工事など12か所の現場視察を行いその後、質疑に入り、産業経済課より7月の農業委員会選挙・商品券発行事業等の説明がありました。建設土地改良課より10万t以上のため池ハザードマップ3か所の作成、今後10万t以下についても作成し町の防災マップと合わせて活用したいと説明がありました。満濃池ハザードマップについては関係市町と調整し今年度作成するとの報告がありました。下水道料金の賦課もれについては分割一括納付を合わせて2442万円入金があったとの報告がありました。



委員会関係部分の質疑報告(6/22)

6月22日開会中の委員会は付託案件がなく一般会計補正予算案の委員会関係部分の、増額補正に対して質疑を行い執行部より答弁がありました。

議員が町の考えを問う

一般質問 6月定例会の一般質問において11名の議員が質問に立ちました。

本屋敷 崇 議員

1. 満濃中学校・体育館、図書館等複合施設について

川西米希子 議員

1. 通学路の安全対策と安全教育について

田岡 秀俊 議員

1. まんのう町で「芸術祭」を！
2. 裁判「介護拡大を求めまんのう町を提訴」についての町の考え方を問う

関 洋三 議員

1. 交通安全について
2. 防災対策について
3. 教育のあり方について

川原 茂行 議員

1. ほ場整備の状況について（満濃地区）

谷森 哲雄 議員

1. 健康なご家族を表彰してはどうか
2. 健康づくりの会の組織化の更なる発展を

三好 勝利 議員

1. 特別職の任命について
2. 保育所、幼稚園、小学校低学年の放課後の預りについて
3. クリーンエネルギー再生法の関連として

藤田 昌大 議員

1. 教育長就任にあたっての教育全体の考え方

白川 正樹 議員

1. 災害時に発生するガレキ処理について

白川 年男 議員

1. 自治会と町との対応

大西 豊 議員

1. まんのう町立満濃中学校の生徒個人情報流出問題について
2. まんのう町総合計画の中で謳われている自助、公助、共助について
3. まんのう町の全ての庁舎内の分別収集について

一般質問

Q 満濃中学校・体育館、図書館等複合施設について

A PFIの客観的な評価指標の導入を実施



本屋敷 崇 議員

問 3月末において外部監査制度より指摘があった部分をいかに改善するのか？

答 現在、特別委員会に示している対策では不十分であり、今後の事業の実効性が伴うものではなく、執行部がこの事業を町民のために完成させる気が本当にあるのか疑問である。

更に、3月議会に提出した周辺整備予算が、当初の予算から5割も増額する要因は何なのか？普通、考えられない。明確な根拠の提出を！

答 事業者が提供する各業務のサービス水準を継続的に監視する仕組みの構築が最重要課題と考え

ており、個別外部監査報告により明らかになった課題や、業務要求水準から推測される課題を事前に把握した上で、複数の関係者や有識者が関わり監視を行い、その評価を



踏まえ、本町が事業者に支払うサービス購入費に反映させていきます。また、本町と事業者との双方が合意し、評価をしなければ、適切なサービス対価に繋がらないので、恣意性を排除し、誰が評価をしても同じ結果となるような最重要測定指標という客観的な評価指標を導入し、事業を遂行します。

次に、予算が増えた件は、当初予算の査定時には詳細設計が一切ない状態のため、概算要求での計上をしていましたが、昨年度末に実施した詳細な調査を伴う実施設計の結果により増額となりました。

一般質問

Q 通学路の安全対策と安全教育について

A 自己防衛能力の醸成を図っていききたい



川西米希子 議員

問 現在、全国で登下校中の子供たちが巻き込まれる、悲惨な交通事故が相次いでいます。

答 かけがえのない子供たちの大切な命を守るため、より一層の通学路の安全対策と安全教育を求めます。子供たち自身への「自分の命は自分で守る」意識の徹底はもとより、地域住民の皆さまの協力も不可欠だと思います。

今後、町として通学路の安全対策と安全教育のさらなる充実についてはどのようにお考えでしょうか？

具体的には、各小中学校において地域の警察官・交通指導員の協力を得て毎年春に新入生への実践的な交通安全教育指導を実施し、4年生及び6年生には通年で交通安全教育に併せた自転車教室を実施しています。

また、危険箇所として報告された箇所では情報を共有することで自分の身は自分で守ることの重要性を理解してもらい、車社会の中で共存できるような安全適応能力を養い、自分自身で危険を回避する自己防衛能力を磨くことが大切であるとと考えています。

そして、子どもの交通安全教育をきっかけとして家庭の交通安全意識向上を図ることで高齢者等の事故防止にも繋がっていきます。

答 学校での交通安全指導は、日常的に集団登下校の仕方の徹底指導を行ったり、警察官や交通指導員と連携して交通安全教室を実施したり通学班長会を実施することにより、日常生活での安全意識の高揚と実践力の育成を図っています。

一般質問

Q まんのう町で「芸術祭」を！

A 地域活性化策として検討したい

田岡 秀俊 議員



問 国内外から93万人以上の人々が香川の地を訪れ、100億円以上の経済効果をもたらしたといわれる「瀬戸内国際芸術祭2010」から早や2年、来年度その2回目の開催が決定しており、今回私の提案は、それと連携し、まんのう町で「芸術祭」をやってはどうか？という事であり、まんのう町の魅力を全国発信する絶好のチャンスであり、町内の埋もれた芸術的感性を呼び起こす事で文化的発展にも寄与すると思われる。町長、教育長の考えを伺いたい。

答 「瀬戸内国際芸術祭2010」は、好調な人出を背景に、地元メディアはもとより全国でも新聞、テレビなど様々な媒体で大きく取り上げられ、海外でも多くのメディア露出があったようです。

今回「瀬戸内国際芸術

祭2013」が実施される機会を捉えて、「かがわ山なみ芸術祭」を前向きに取り組むことで、町が賑わい、地元の芸術家が育ち、そして、経済効果もあることから積極的に対応していく価値は高いものと考えます。香川大学の倉石先生が主宰している「NPO法人かがわものづくり学校」が具体的な計画を煮詰めているようですから、情報を集めたいと思います。自治体として、何ができるのか、また、どのような理念を持てばいいのかを検討して参ります。また、地方で活躍している芸術家を発掘する良い機会です。緑と水に囲まれた、まんのう町が、一人でも多くの来場者で賑わい、文化の香りがかい町として全国に発信できる良いチャンスと考え積極的に取り組んでいきます。

一般質問

Q 交通安全について他

A 住民の安全を考慮した設置基準を検討

関 洋三 議員



問 ①カーブミラー設置規則の改正を取り上げて身近な安全対策から執行者の交通安全に対する姿勢を伺います。

答 ①ある程度の戸数がまとまった住宅地の私有道からの公道交差点で交通事故の発生が恐れが高いと思われる箇所はカーブミラーの設置が出来るよう、設置基準の見直しを行ないます。

問 ②ボーリングによる地質調査中の満濃池堤防について堤防かさ上げ工事の歴史的事実の解明を急ぐことに対する町長の考えを示してください。

答 ②満濃池は約1300年前の大宝年間の創築以来数回の決壊・修復を重ね、その後3度に渡り嵩上げ工事が行われ、現在の貯水量1540万トンの日本最大級のため池となりましたが、改めて安全性の確認のため昨年度より香川県が事業主体となりボーリング調査を

行なっており、現在その安定解析作業をしています。解析結果が出しだい公表していきます。

問 ③満濃中学校校舎他建設中による生徒の影響と公民館活動の充実に続き重要視される集会所運営を学校教育そして社会教育を預かる新しい教育長に今後の基本的な教育のあり方をお示し願います。

答 ③公民館は、社会教育法に基づき、教育・学術・文化に関する事業を行い、コミュニティセンターは地域のいろいろなニーズや課題・問題を地域に住む人々が自らの意思と力で解決実践していく施設で、機能を十分に発揮させるためには、地域住民の協働意識の醸成が欠かせないものと考えます。

一般質問

Q ほ場整備の状況について(満濃地区)

A 地元の意見を尊重しながら事業推進を検討

川原 茂行 議員



問 町が今後、生き残り発展していくためには基幹産業である農業の振興が不可欠であり、意欲と能力のある農業後継者、新規就農者を獲得、育成するための、ほ場整備やパイプ配管などの生産基盤整備が絶対条件となる。そこで、町の将来を見据えた農業施策、ほ場整備事業の推進と展望について、町長の熱意と姿勢を問う。

答 平成23年度末における満濃地区のほ場整備率は、約30パーセントで307.4ヘクタールとなっています。

まんのう町農業振興地域整備計画ではまんのう町全体の目標が現在の49.2パーセントから55パーセントの整備目標を掲げているところであり、次期の「県営中山間地域総合整備事業まんのう地区」における満濃地区のほ場整備では4力所

の要望が挙がっています。今後は、事業の認可手続きの後、本年度より現地調査に入る予定となっています。尚、以前の国営ほ場整備事業の可能性調査に協力を頂き、整備要望の高い地域については、再度、代表者などから意向をお伺いしていきます。耕作放棄地の防止と農業経営の安定を図るためにも、地元の意見を尊重しながら事業の推進を図って行きたいと考えています。



一般質問

健康なご家族を
表彰してはどうか他

A 保険が多岐に渡るため
健康家族の判断が難しい



谷森 哲雄 議員

問 ①国保被保険者の世帯が平成22年3月現在で2937世帯、このうち当該年度で一度も医者にかからず健康であった世帯が184世帯、この184世帯の健康をお祝いし称える制度を考えてはどうでしょうか。

答 ①20数年前には、国民健康保険等で全く医療費を使用しなかった方を表彰していましたが、家族が多少の差異や、乳幼児のいる世帯と病気がちの世帯、健康世代ばかりで、医療費とは無縁の世帯との不公平がありました。

町が所管している国民健康保険と後期高齢者医療保険では、同一世帯で国保と後期医療両方に入っている世帯もあります。国保は利用なしでも、後期医療は高額受給しているなど、健康家庭の選別は難しく、地域別の顕彰制度も穏当な仕組みを見出せずに困惑しているのが現状です。

問 ②健康づくりの会の組織化の更なる発展を健康増進課の事業であります健康づくりの会、赤ちゃんからお年寄りまでの健康、地域の皆さまの健康づくりということで、自治会で健康づくりの会の発足を望むものです。町民皆様の健康を第一義に考え「健康づくりの会」の全地区的な組織化と発展です。

答 ②健康づくり事業は、旧仲南町より継続する地域が自主的に実施する健康づくり活動に助成を行う事業です。旧仲南町では医療費の削減など一定の効果をおげていました。しかし、現状は全町的に十分な広がりを持っていないとは言い難い面もあり、現在活動している団体には、リーダー育成など事業継続が可能な環境づくりを加えて新たに取り組む団体を増やす方法についても検討してまいります。

一般質問

特別職の任命について

A 様々な見識を有し、議会の同意が必要



三好 勝利 議員

問 ①特別職の選任は、住民の信頼を得られるものでなければならぬ。教育長は3月議会で再任を承認したばかりであり、僅かの期間に辞意が出されたのは、腑に落ちない。議決した議会の存在感が揺らいでいる。その辞意を直ちに受け入れたのはなぜか。納得できるような経過の説明を求める。

以後のこのようなことが無いような人事運用を約束できるか。

答 ①副町長の場合は地方自治法で議会の同意を得て選任するようになっていきます。教育長は教育委員会を選任されますが、その教育委員は当該地方公共団体の長の被選挙権を有する者で、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有するものから、議会の同意を得て任命します。

問 ②放課後に児童生徒が過ごせる拠点運営の充実



を期待する。保護者が安心できるような場所を確保すべきである。政府も重点施策にしていることであり、本町の現状の説明と対応の考えを答弁願う。

答 ②昨年度より時間延長及び土曜日開設を開始しました。現在は、更なる時間延長等の要望はありませんが、今後も住民ニーズの把握に努めるとともに国が進めている税と社会保障の一体改革の中で放課後児童クラブの指導員の適正数等も議論されており、その動向を見ながら充実した事業展開に努めます。

一般質問

教育長就任にあたっての教育全体の考え方

A 全ては子供たちのために、が重要



藤田 昌大 議員

問 新教育長に教育方針について質問します。少子化に伴う幼稚園保育所の定員が減っているが、仲南地区の幼保の統廃合についての現在の考えは。

中学校増設に合わせた、中学校教育の充実と町民のスポーツ文化に対する考え方。琴南中学校の将来的なあり方はどう考えているのか。

給食費未納問題に対する改善と、多様化するPTA保護者会に対する現状の組織の在り方の改善と対策が必要と思われるが。

答 教育施策を進めるための心構えは、「すべては子どものために」、「すべてはそこに集う人のために」という視点を重要視していきます。仲南地区における幼稚園の統合と保育所の一体的な運営については、幼児教育検討委員会を早急に立ち上げ検討していきます。満

濃中学校につきましては、学力を高め、人格を磨き、県下に誇れるような中学校を造り上げていきます。また、図書館や体育館の整備に合わせた文化の香り高い町づくりを発信していきます。琴南中学校については、今までの経緯を考えながら、地元の意向を重視して検討していきます。給食費の未納問題ですが、深刻な問題であると考えております。顔の見える状態にして集金していくということが大切であり、学校と連携して徹底的に督促をして参ります。多様化するPTAに対する考え方については、原因の一つに、人間関係の希薄化があります。少しでも、顔と顔を付き合わせて語り合う機会を多くもつことが重要であると考え、つくり上げていく過程を大切にしたいPTAを考えています。

一般質問

Q 災害時に発生するガレキ処理について

A 県を交えて協議・検討したい



白川 正樹 議員

問 香川県一帯に将来起こるかもしれない大災害に對して災害後のガレキ処理が県下で処理出来なくなることを想定してまんのう町に隣接する徳島県の三好市、東みよし町、美馬町とがれき処理などの災害協定を結ぶ予定はあるかどうか？

答 遺体処理協力などであり、これ以外は「その他特に要請のあったもの」とされており、大規模災害で発生した多量の廃棄物の具体的記述はありません。今後、この協定の広域的な協議を考えるか、特別に災害による発生廃棄物等の処分に関する協定として新たに検討するか、8市9町並びに各地域の廃棄物処理関係事務組合等が集まった場で協議の必要があると考えています。



答 いっ発生してもおかしくない東南海、南海沖地震について、国や地方自治体は地震発生に備えた様々な準備や発生直後の初期対応のほか、復旧のための手段や方法についても想定しておくことが極めて重要な課題であると考えています。香川県では、「災害時の相互応援に関する協定書」が8市9町で交わされていますが、災害発生後の生活必需品・救出・救援・医療・復旧のための資機材の提供及び人員の派遣、被災者一時収容施設、児童生徒の一時受け入

一般質問

Q 自治会と町の対応

A 行政の責任と住民の自主性を醸成したい



白川 年男 議員

問 今、本町としても職員2000人対制にシフトしています。そうすれば本町職員は地域に出向いて行くことも出来にくくなると思います。そこで自治会で出来ることは自治会で処置することも大切だと思います。

答 そこで私の自治会を参考にし、地元の人達と協働で行っていることを他へも広めることを願って、以下の各項目について町の姿勢を問う。
① 中山間直接支払制度、他河床中の草刈等。
② 「農地、水、環境」制度の普及。
③ 「安心、見守り運動」(社協へ委託)。
④ 老人会等の行っているふれあい活動の普及。
⑤ 地域自主防災組織(本年度重点予算事項)。
⑥ その他、道路、水路等の軽微な補修は適宜自治会で行う。

答 ① 該当地域は説明会のご案内を差し上げ、事業参加の推進を行っています。県管理河川及び町管理河川の草刈りは、土砂の堆積などによる河積

の阻害などがあれば、除草や浚渫を行います。

② 町政懇談会や土地改良区の総代会、広報誌などで事業の推進を図っていきます。

③ 社会福祉協議会において「見守り 声かけ」の集落協定を推奨して、お互いの助け合いの普及と育成に力を尽くします。

④ 各地域で実施している健康づくりの会合を自治会ごとに月2回程度開催しており、介護予防と頻繁な病院通いの抑制も効果があります。

⑤ 大災害に備えて自主防災組織の設立をお願いしており、今年度より自主防災組織育成推進事業及び自主防災組織育成事業補助金要綱を策定しました。各地域住民が改めて近隣住民と危機管理意識を共有していただければと思います。

⑥ 自分たちの地域は自分たちで守るとの環境美化意識の醸成を図りながら、除草作業等のご協力をいただければと考えています。

一般質問

Q まんのう町立満濃中学校の生徒個人情報紛失問題について他

A 情報管理を徹底し再発防止を図ります



大西 豊 議員

問 ① 満濃中学校において、昨年の10月、職員室でUSBメモリの紛失、今年5月24日25日に行われた、1学期中間テストの書類の紛失が、発生しているが、個人情報管理の再確認と、問題点について、今後どのように改善するか。

答 ① 満濃中学校において個人情報紛失する事故が発生しました。生徒及び保護者の皆様、町民の皆様に変な迷惑とご心配をおかけしたことを心からお詫び申し上げます。教育委員会では、発生した原因を話し合い、各校でも個人情報取り扱いを検討するよう、また、管理・保管には複数人による声かけを、また、共通理解・共通実践に力を入れたことの徹底を指示しました。

問 ② 合併特例債は、残すところ、3年余となり、既に46億円取り崩し、厳しい財政事情の中で、効率で住み良い協働の町造りを進める中で、自助、共助、公助を今後どのように進めて行くか、具体的に説明いただきたい。

答 ② 総合計画の基本理念に基づき、基本計画において自立・自助、協働・共助の具体的な取り組みとして、各分野で「住民の取り組み」、「事業所の取り組み」を明記しています。住民の果たすべき役割を示し、協働のまちづくりを推進しようとする施策は、まんのう町総合計画の核心的な取り組みとなつていきます。住民が主役となる行政を推進するというのは、地域でできることは地域にまかせ、行政が担うべき事業を明らかにし、今後との対話による「住民」を推進していきます。

問 ③ 全庁舎内の分別収集も、分別収集表に従って規則通り行われているのか。又、収益を上げる為のどの様に工夫しているのか。

答 ③ 職員が一般家庭の場合と同様に分別しています。収集された資源ゴミは、価格見直しにより町に最も有利な業者と契約することで収支改善に努めています。

平成24年度まんのう町議会議員

視察研修報告

- 日時 平成24年6月4日～5日
 ○場所 岩手県三陸地方(陸前高田市、釜石市、大槌町、山田町、宮古市他)
 ○目的 未曾有の大災害(東日本大震災)の教訓をまんのう町の今後の防災にどう生かすか?
 ○参加者 議会より12人、執行部より9人

人は自然の営みの前には無力であった

被災地は今

今回視察に訪れたのは、昨年3月11日の東日本大震災で壊滅的な被害(特に津波)を被った岩手県三陸地方であります。一年三か月経ち、最近では報道が少なくなりましたが、実際にその現場に足を踏み入れますと、街並みがあつたであらう場所は建物の基礎だけが残り、海岸付近は集積された瓦礫がうず高く積まれ、無惨に壊れた大きな防潮堤、数多くの仮設住宅群等々…何度も映像で見た津波による悲惨な光景、人々の悲痛な叫びが脳裏をよぎります。

今回の視察受け入れは、自らも大きな被害を受けた三陸鉄道、そして案内人は宮古市田老地区で津波により自宅を失った社員の方でありました。



【陸前高田市庁舎】

現在まで全国から約2000団体3500名以上の方を案内したとのこと。「正直、被災地を見せ物にしているのか葛藤があつた。しかし、被災地の現状を多くの人たちに見ていただく事で、地域づくり、防災のあり方を問いかけたい。そして、それが現地の復興にもつながるのです。」と話しておられました。

百数名が一度に亡くなり、今も無惨な姿で残る陸前高田市、市庁舎前で手を合やすことから今回の視察が始まりました。そこから、大船渡市、釜石市、大槌町、山田町、宮古市と北上し、現在も復興が一向に進んでいない状況を見て回るうち、これだけ文明が発達した人間社会であっても、起こりうる大自然の驚異の前では、なすすべを持たない存在なのだろうかと感じました。

教訓を生かして

しかし、今後は「想定外の事態が起きたからしかたがない。」で、済ます訳にはいきません。今、考えなければならないのは、災害は必ず起こるものであり、人間の力を凌駕するもので、「**どれほど防災工事をしても絶対に安心ではない。**」という認識を忘れてはならないということではないでしょうか。その

スタートラインに立つて話を進めていくことが、被害を最小限に納めていくことにつながるのだと思います。

最終的に考えて、守るべきものは「命」ではないのだろうかと思います。その命を守るため、今こそ危機感を持って、町も地域住民も共に強く絆を結びながら、災害に備えるべき時が来ていると思います。

東北地方には、「**つなみてんでんこ**」とい

う言葉が、親から子へ、子から孫へと言い伝えられていると

います。「まず、自分だけでも逃げる。てんでに逃げる。生きのびることで、次の世代へと命を継承していける。他人の命も救える。」と、災害時の「つなみ」に対する心がまえを過去の教訓から残した言葉です。**「つなみてんでんこ」**が成立する為には、家族間の平時からの信頼関係が絶対条件だといわれています。我が町においても、平時から災害に對しての家族間の充分な話し合いや備え、互いの信頼関係をしっかりと結んでおくなど、**「つなみてんでんこ」**の精神は生かしていけると思います。

自分にできることを（自助）、自分たちにできることを（共助）、町としてやるべきことを（公助）懸命に考えるべき時。は、今なのだと思います。昨年の東日本大震災が残したことを教訓として、今回の視察を今後の町の防災対策の強化、町民全体の防災対応力の向上に着実に上げていきたいと思っています。



【奇跡の一本松】

【宮古市田老地区防潮堤より】



議会に対する住民の声

私は5年前に定年退職し生まれ育ったこの地に帰ってきました。それまでほとんど関東（東京、千葉、神奈川）に住んでいました。こちらに帰ってきて感じたことは温泉、産直市も近くにありのんびり暮らせることです。やはり田舎は老人が多く医療費がかかり過ぎている点です。「医療費を減らせ」と言っても余り減らないと思います。町と病院で連携し効果の出ている薬は減らすべきです。私も今86歳の母と暮らしていますが、10種類近く飲んでいますが変化ありません。お医者様に飲むのを辞めたいと言っても、今より悪くなると言われ減らせずにいるのが現実です。もう一点気になるのは町の収支がどうなっているか。赤字であれば対策と効果を教えてほしいです。今後の議会活動に期待しています。

佐文地区 H・G さん

2年ほど前から、時々一般質問を傍聴させていただいている。「議会だより」も発行され、その内容がくわしく報告されているが、実際のなまの議会に触れることを、ぜひ皆様にもお薦めしたい。直接運営にたずさわっている方々のご苦勞も含め、傍聴席からはさまざまなことが、理解できるように感じられる。「人間は他人との交流がなくては、また他人からの働きかけと他人への働きかけがなくては自己を完成することはできないのである」とは文豪トルストイの言。まんのう町の発展を祈り、またしっかりと関わっていきたいと思っている。

吉野 鈴木 静代 さん

皆さんも議会に声を届けてください。

議会では、住民の皆さんの声を議会運営に反映していきたいと思っておりますので、ご意見を議会事務局に届けていただければ幸いです。

● 議会事務局 本庁4階 メール gikai@town.manno.lg.jp



表紙の写真は、前年度行われました「ひまわり祭り」グラブリー受賞作品です。
人を引き付け、元気を与えてくれる「ひまわり」の魅力が、町内外の人々に見ていただくために、中南部地区 帆山を中心に、特色あるまちづくりの一貫として「ひまわり祭り」を行っています。栽培面積は、中南部地区全域で、5000～6000アール程です。
「祭り」が終われば、種からは「ひまわり油」がつくれます。付加価値を加えたひまわりドレッシング「太陽のめぐみ」も販売されます。「ひまわり油」に多く含まれるビタミンEは活性酸素から細胞膜を守り、心疾患、脳卒中、癌を予防し、血行改善、更年期障害に更に、老化を防ぐ働きがあり、髪の毛や皮膚の美容効果にも優れているといわれています。



今号の表紙

あとがき

編集委員長 藤田 昌大
議会だより4号をお届けします。

3号までの編集委員と入れ替わりがあり、また、議会の日程上、編集作業に追われて大変でしたが、どうか発行にこぎつけることができました。不十分ではありますが、事実をお伝えしようと努力をしています。是非、皆様の声をお聞かせください。

議会広報特別委員会

（委員長）藤田 昌大
（副委員長）田岡 秀俊
（委員）谷 森 哲雄
（委員）本屋 敷 崇
（委員）白川 正樹
（委員）川西 米希子

